



令和4年度1月号 杉並区立八成小学校

めあてをもつことが、夢への一歩

校長 洲上 裕美子

2023年がスタートしました。今日から3学期、うさぎのようにしなやかに力強く跳躍する年となるよう、ホップ・ステップ・ジャンプです。

冬休みに自分を振り返り、新たな希望をもって今年のめあてを考えた子供たちもいることと思います。「得意なことをもっと伸ばそう」「できるように工夫し挑戦しよう」と考えることは、自分の可能性に目を向けて夢への一歩につながります。めあてに向かい計画する力、ねばり強く実行する忍耐力、「自分は伸びている」という自信、感情をコントロールする自制心等、数値で測

れない力＝非認知能力を育むことが子供たちの将来に影響すると言われています。もちろん、知識・理解や思考・判断・表現などの認知能力が大切なことは言うまでもありません。それと同時に、これからの時代を担っていく子供たちが幸せに生きていくうえで、非認知能力が学びの基盤となるわけです。将来の夢を描き、変化の大きな社会で答えのない課題にも主体的にチャレンジする力は、子供たちがめあてに向かう一歩から始まると考えます。

12月に杉並区教育委員会から5名の方々に来校いただき、6年生が各学級で「教育ビジョン意見交換会」を行いました。杉並区教育ビジョン2022では「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を掲げており、子供たちも教育の当事者として共に考え共に創っていく機会の一つとするためです。テーマは「みんなのしあわせを創るために」で、自分にとっての幸せとは？みんなにとっての幸せとは？幸せを創るためにどのようにすればよいか？いわゆる「正解」を出すことが目的ではなく、自分の考えをもち、友達の考えを聴きながら更に一生懸命考え、自分のあり方に気づくという経験ができました。

めあてをもち一歩ずつ跳躍していく子、友達のよさを認め合い切磋琢磨する子供たち、子供たちの意欲を引き出し励ます教職員、教職員と共に我が子と学校を支える保護者や地域、保護者や地域の方々の願いに応え力を発揮する子供たち、といった好循環を活性させ、互いに成長していく学校づくりを今年も目指します。本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただきますよう、本年もよろしくお願い申し上げます。

八成小学校教育目標

- 深く考える子
- 思いやりのある子
- たくましい子
- ◎進んで取り組む子

八成小HP
2次元バーコード

○「教育調査」保護者アンケートご協力ありがとうございました

Microsoft Forms で実施した教育調査にアンケートにご多用の中ご協力いただき、感謝申し上げます。今後、結果を分析して学校評価を行い、改善を図っていきます。

○八成小学校運営協議会（コミュニティスクール）より

12月19日（月）10：00～11：15、第6回学校運営協議会を開催しました。今回は委員の方6名と校長・副校長が出席し、以下のことを話し合いました。

1. 教育調査の集計結果報告
2. 令和5年度自立的・協働的な学校づくり（特色ある学校づくり）案について